

セミナー

主役は人間、



DXの本質を知り事例から学ぶ

令和4年9月27日(火)午後2時～4時

<実施方法> オンライン×会場によるハイブリッド方式(会場は先着15名まで)

<会場> 中央会7階会議室(宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館7階)

<内容> ①時代の変遷とDX ②デジタル活用のメリット
③デジタル活用事例 ④DX推進成功のポイント など

無料

アップデート株式会社
代表取締役社長 和氣 悟志 氏

○プロフィール○

宇都宮生まれ宇都宮育ち。日光市在住。26歳で個人事業主として独立後、法人化し約20年間IT企業の経営に携わり、創業・事業承継・事業売却を経験。過去にシステム導入失敗から倒産の危機に陥ったことにより、企業内におけるITリテラシーの向上が最も重要であるとの結論に至る。この経験から、栃木県内で初となる企業内のIT担当者を支援するIT人材のシェアリングサービス「コアスタッフ」に経営資源を集中し事業を拡大。現在、従業員数10名以下の企業から上場企業まで幅広く利用されている。

近年、よく耳にする“DX”ですが、『そもそもDXとは何だろう?』『IT化・デジタル化と何が違うの?』と感じている方が多いのではないのでしょうか。DX推進ガイドライン(2018年、経済産業省)では、次のように定義されています。

—— DX (デジタルトランスフォーメーション) とは ——

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

これより、「データとデジタル」「ビジネスモデルの変革」「優位性の確立」がキーワードであることはわかりますが、では『具体的にどのようなものがDXに該当するのか?』と疑問に感じると思います。そこで本セミナーでは、DXの基礎知識から活用事例等についてわかりやすく解説します。この機会に是非ご参加いただき、DXは思ったより身近であることを感じてください。

《 参 加 申 込 書 》 (9/22(木)締切)

F A X : 028-635-2302

M A I L : kobayashi@tck.or.jp

組 合 名 又は企業名		T E L	
業 種		F A X	
参加者①		参加者②	
役 職		役 職	
参加方法 (○をつける)	会場 オンライン(※)	参加方法 (○をつける)	会場 オンライン(※)
M A I L		M A I L	

※オンラインでご参加希望の方には、後日、受付完了メール及び参加用URL通知メールをお送りいたします。

問合先

栃木県中小企業団体中央会 事業推進部 担当：小林／早乙女

〒320-0806 宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館3階

TEL 028-635-2300 / FAX 028-635-2302 / MAIL kobayashi@tck.or.jp